

松山東雲女子大学・松山東雲短期大学

『数理・データサイエンス・A I 教育プログラム』について

松山東雲女子大学・松山東雲短期大学では、従来から共通カリキュラムの領域で開講されていた選択科目「AI とデータサイエンス」を 2022 年度から全学共通開講の必修科目に設定し、『数理・データサイエンス・A I 教育プログラム』を開始しました。

1. 教育プログラムの目的：

学生の数理・データサイエンス・A I への関心を高め、かつ、数理・データサイエンス・A I を適切に理解し、それを活用する基礎的な能力を育成するために必要な知識及び技術を体系的に修得させること。

2. 教育プログラムの名称：

松山東雲女子大学・松山東雲短期大学『数理・データサイエンス・A I 教育プログラム』

3. 身に付けることのできる能力：

「AI のしくみや原理」「AI の限界や注意点」「AI の発展と人間の自由」に関する知識を学習し、今後の社会変化に適応できる基礎能力を身に付ける。また、グループワークを実践することにより社会での共同生活に適応できる基礎能力を身に付ける。

4. 修了要件：

必修科目「AI とデータサイエンス」を含め 4 単位以上の単位認定による。

5. 開設された授業科目、授業の方法及び内容（2022 年度）

女子大学

- ・「AI とデータサイエンス」（講義・必修 2 単位） 担当：小西・越智
AI とデータサイエンスに関する講義（13 回）
実務家講師による講義とグループワーク（2 回）
- ・「情報リテラシー」（演習・選択 2 単位） 担当：小西
Microsoft Word2016、Excel2016 の編集技術を磨く
- ・「統計学 I」（講義・選択 2 単位） 担当：小西
記述統計学の基本～確率変数・確率分布、相関係数
- ・「統計学 II」（講義・選択 2 単位） 担当：小西

推測統計学（統計的推定、平均値の検定、平均値の差の検定、適合度検定）

短期大学：保育科

- ・「AI とデータサイエンス」（講義・必修2単位） 担当：河村・越智
AI とデータサイエンスに関する講義（13回）
実務家講師による講義とグループワーク（2回）
- ・「情報リテラシー」（演習・必修2単位） 担当：木川
Microsoft Word2016、Excel2016、PowerPoint2016 の編集技術を磨く

短期大学：食物栄養学科

- ・「AI とデータサイエンス」（講義・必修2単位） 担当：小西・越智
AI とデータサイエンスに関する講義（13回）
実務家講師による講義とグループワーク（2回）
- ・「情報リテラシー」（演習・必修2単位） 担当：中島
Microsoft Word2016、Excel2016、の編集技術を磨く

短期大学：現代ビジネス学科

- ・「AI とデータサイエンス」（講義・必修2単位） 担当：小西・越智
AI とデータサイエンスに関する講義（13回）
実務家講師による講義とグループワーク（2回）
- ・「情報処理概論」（講義・必修2単位） 担当：藤本
ビジネスの現場で必要となるコンピュータやネットワーク、セキュリティなどの情報処理に関する基礎知識を学習する。

6. 実施体制（2022年度）：

『数理・データサイエンス・AI 教育プログラム』専門委員会

河原 理（松山東雲女子大学 准教授、教務部長）

安田 孝（松山東雲女子大学 准教授、情報メディアセンター長）

小西 敏雄（委員長、松山東雲女子大学 教授）

木川 智美（松山東雲短期大学保育科 専任講師）

中島 悦子（松山東雲短期大学食物栄養学科 専任講師）

河村 泰之（非常勤講師、愛媛大学教育学部准教授）

藤本 正己（非常勤講師）

越智 正昭（派遣講師、愛媛デジタルデータ・ソリューション協会会長）

7. 2022 年度の実績（単位認定／受講者）と今後の計画

「AI とデータサイエンス」（必修科目）

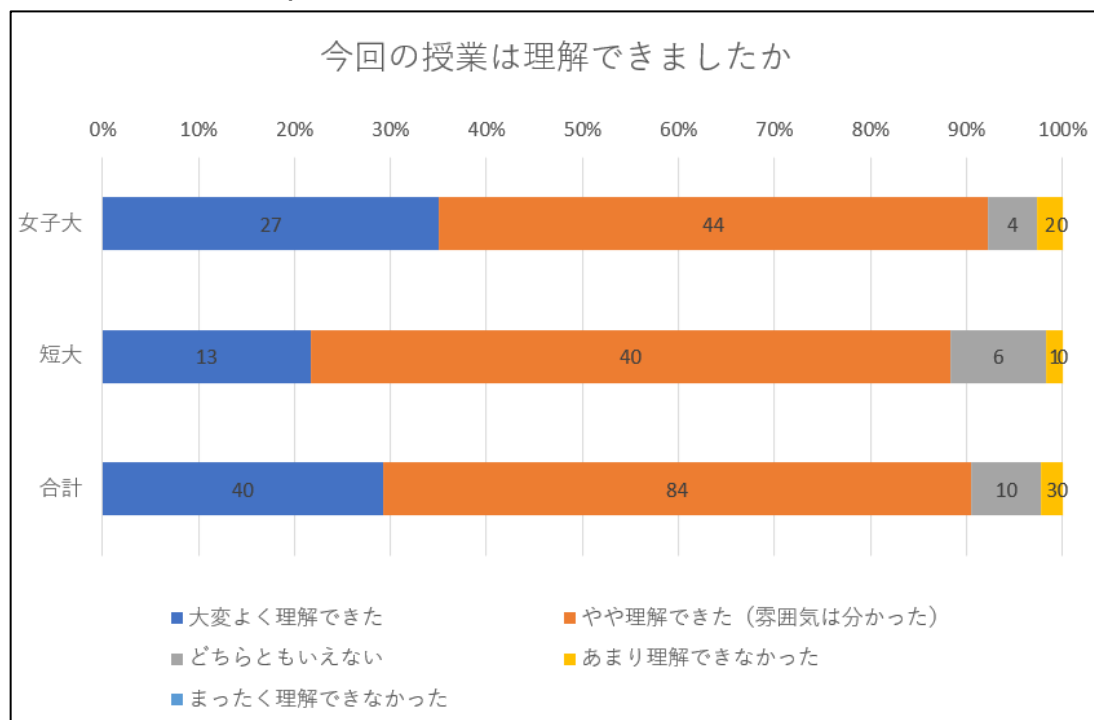
	受講者数	単位認定数	合格率
女子大	83	80	96.4%
（短大）保育	89	86	96.6%
（短大）食物栄養	67	66	98.5%
（短大）現代ビジネス	63	58	92.1%
合計	302	290	96.0%

・2022 年度は愛媛県の公益財団法人「えひめ産業振興財団」の支援により、越智正昭先生（愛媛デジタルデータ・ソリューション協会会長）が 4 つの講義の中で、8 回（2 回×4 講義）を担当した。

・2022 年度の 2 回の内容は、グループディスカッションが 1 回、グループワークが 1 回であった。2023 年度には、授業効果を高めるため、グループワークを 2 回に増やす。（「えひめ産業振興財団」了解済み）。

8. 受講学生の満足度（2022 年度）

（2022 年度前学期）



【実数】

評価	女子大	短大	合計
大変よく理解できた	27	13	40
やや理解できた（雰囲気は分かった）	44	40	84
どちらともいえない	4	6	10
あまり理解できなかった	2	1	3
まったく理解できなかった	0	0	0
合計	77	60	137

【割合】

評価	女子大	短大	合計
大変よく理解できた	35.1	21.7	29.2
やや理解できた（雰囲気は分かった）	57.1	66.7	61.3
どちらともいえない	5.2	10.0	7.3
あまり理解できなかった	2.6	1.7	2.2
まったく理解できなかった	0.0	0.0	0.0
合計	100.0	100.0	100.0

